

夢に向かって

学校教育目標(菊鹿小中学校)「ふるさとを愛し、夢の実現に向けて挑戦し続ける児童・生徒の育成」

菊鹿小スローガン

～ 関わり合い 認め合い 菊鹿愛 ～

文責 校長 内古閑 見至

自分を大切に、周りの人を大切に



今年は、11月18日(火)～12月4日(木)の3週間を校内人権旬間と定め、人権学習、各学級の「人権のめあて」の確認・修正等に全校で取り組みました。また、人権委員会が「わたしの妹」というお話を紹介した「いじめは絶対に許さない集会」、全児童が、やさしくしてくれた人への感謝の気持ちを書いたカードを掲示する「やさしさの花キャンペーン」を実施しました。

これらの取組の集大成として12月9日(火)に開催したのが、校内人権集会です。「自分のこととして、耳と目と心で聞きましょう」というメッセージで始まった集会では、各学年から人権学習を通して感じたことや生きていく中で大切にしたいことなどが発表され、各学級の「人権のめあて」が紹介されました。子ども達が一生懸命に発表する姿を見て、とても嬉しく心が温かくなりました。その素晴らしい内容は、本校が目指す「一人一人が安心安全に楽しく生活し、日々成長できる学校」に近づく大きな原動力になると感じさせてくれるものでした。学んだこと、めあてとして決めたことを、日頃の生活でいかに実践していくかがとても重要です。

各学年からの発表内容 *太字は各学年の人権のめあて

【1年生】

かにかが住む谷間に向かって石投げをするさるきちに「石が当たったら死んでしまう。やめてよ。」とかにかが訴える「さるとかに」という教材を通して学びを深めました。

1組「人のいやがることをしない。」

「さん・くんをつけて名前を呼ぶ。」

2組「ふわふわ言葉を使う。」

「やさしい心をもってうれしいことをしよう。」

【3年生】

友だちからいやなことを言われたりされたりする女の子の話「差別ってなに」を通して、何が差別なのか考え、差別をされた人の気持ちを想像し、人権を守るための取組を決めました。

「だれにでも同じ態度で接する。」

「いじめを勇気をもって止める。」

人権集会を通しての子ども達の感想

- ・いじめは絶対にダメだと改めて思いました。
- ・いじめがあったら先生や家の人に相談します。
- ・いじめられた人がいたら寄り添います。

【2年生】

けんかが強い・弱いや勉強や運動の上手・下手など、相手の特徴によって態度を変えていくことのおかしさを考えさせられる「ぼくのランドセル」という教材を通して、多くのことを学びました。

「人によって態度を変えない。」

「困っている友だちに優しく声をかける。」

【4年生】

小さな村で育ったある女の子が、転校先で「いなか者だから何もできない」と決めつけられいじめにあう「いなかの子だから」という教材を通して、いじめや差別をなくしていくためにはどうすればいいか考えました。

1組「一人一人がいじめをしないように心がけ、相手の気持ちや立場に立って友達と協力しながら、ふわふわことばで自分がされてうれしいことをする。」

2組「自分がされていやなことはしないで、男女なかよく一緒に遊び、ふわふわ言葉で、しんせつな行動を行い、誰とでも同じように話す。」

※裏に続く

【5年生】

悪口や無視等のいじめにあい、深く傷ついた女の子が、議題ボックスに手紙を入れ、学級でいじめについて話し合う「学級で話し合ったこと」を通して、「黙っていたは何も変わらない」と訴える勇氣ある行動から多くのこと学び自分たちのクラスを振り返りました。「いつでも 誰に対しても 相手のことを大切に思う言葉づかいや行動をしています。」

【6年生】

「人の世に熱あれ 人間に光あれ」という教材を通して、いじめや差別をする人がいなければ差別は起こらないことを改めて学び、生活を振り返りました。

「苦しいことを共有できるクラス」
「ありのままでいられるクラス」

大盛況！ 菊鹿っ子いきいきキャリアセミナー

本校では、毎年12月に様々な分野で御活躍されている皆さんを講師に迎え、4年生以上の児童を対象に菊鹿っ子いきいきキャリアセミナーを開催しています。今年は、12月9日(火)に実施しました。

子ども達は自分が希望する3人の方の講話を聞きました。講師の先生方には、「今の仕事に就いたきっかけ」「仕事をする際に大切にしていること」「仕事の大変さや苦労」「今の仕事に就いて良かったこと、嬉しかったこと、わくわくしていること」などについて熱く語っていただきました。憧れの眼差しで講師の先生をしっかりと見ながら一生懸命に聞く姿や話の内容を漏らさず書き留めようと必死にメモしながら聞く姿等が見られました。子ども達は、セミナーを通して改めて自分の夢やこれからの生き方について思いをはせたり、新たな憧れを抱いたりと有意義な時間を過ごすことができました。お忙しい中、準備に時間を費やし、お話をしてくださった10名の講師の先生方、本当にありがとうございました。

講師の先生方の職業：

消防士、警察官、看護師、ネイリスト、元プロサッカー選手、動物看護師、保育教諭、農園経営、会社員、カフェ経営



子ども達の感想より（お礼状から一部抜粋）

- ・普段のワクワクを大切にしたい。
- ・子供が好きだから将来の夢の一つの選択肢として考えたい。
- ・「指先に自信と笑顔を咲かせる仕事」という言葉に感激しました。
- ・「支えてくれる仲間や家族に感謝を伝え、仲間や家族を大切にすること」が心に残りました。
- ・患者さんに笑顔で接することで自分も相手も笑顔になれることが分かりました。